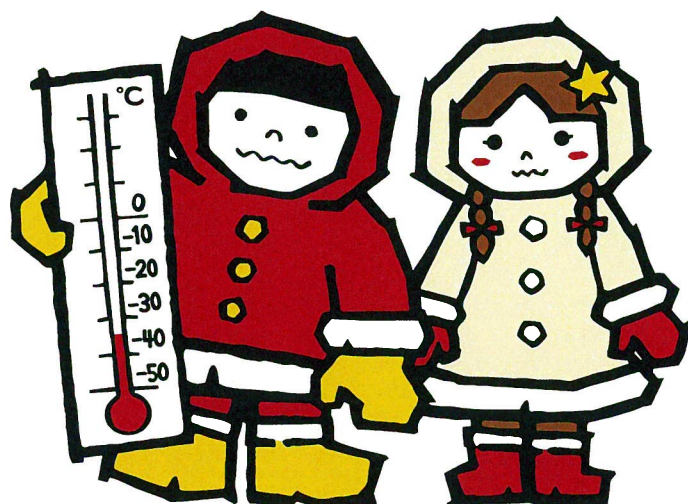


陸別町給食センター  
給食に係るアンケート調査について

結果報告書  
(小学校・中学校)



平成28年2月  
陸別町給食センター

## はじめに

陸別町給食センターは平成27年4月から保育所及び小学校、中学校へ給食の提供を開始しております。今回のアンケート調査は、園児・児童・生徒においては給食に対する食味・好き嫌い・残食・朝食等について、教職員については給食全般・食指導について、保護者においては家庭での状況等について、多くの意見を集約し、結果を参考に子どもの成長に必要な献立や食育の改善及び推進等を実施していくこととし、また給食センターの効果的な運営に資するために行ったものであります。

### 《アンケート調査について》

#### 1、調査方法

##### ①調査対象者

陸別小学校の児童、保護者、職員

陸別中学校の生徒、保護者、職員

陸別保育所の園児、保護者、職員

##### ②調査期間

平成27年11月16日～平成27年11月27日

##### ③回収状況

###### 全体回収率

	対象者数	回収数	回収率
陸別町全体	431	380	88.2%

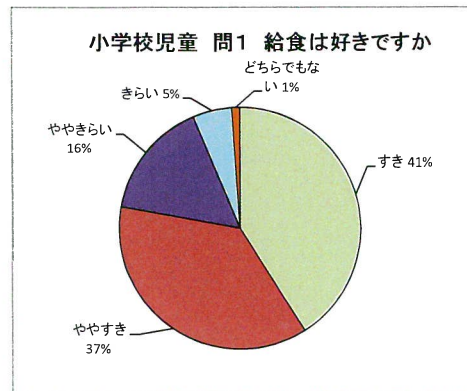
###### 学校別回収率

学校名	対象者	対象者数	回収数	回収率
陸別小学校	児童	96	95	99.0%
	保護者	72	58	80.6%
	職員	15	7	46.7%
陸別中学校	生徒	54	49	90.7%
	保護者	46	42	91.3%
	職員	15	10	66.7%
陸別保育所	園児	67	58	86.6%
	保護者	58	55	94.8%
	職員	8	6	75.0%

問1 学校給食は好きですか

対象 小学校児童

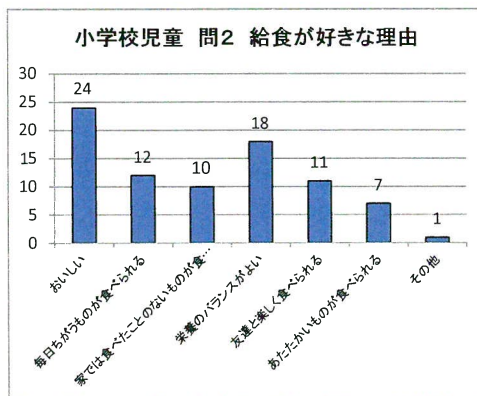
		(1)すき		(2)ややすき	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
95	95	39	41%	35	37%
		(3)ややきらい		(4)きらい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
15	16%	5	5%	1	1%



問2 問1で「(1)すき」と答えた人に聞きます。すきな理由を(7)以外で2つまで選んでください。

対象 小学校児童

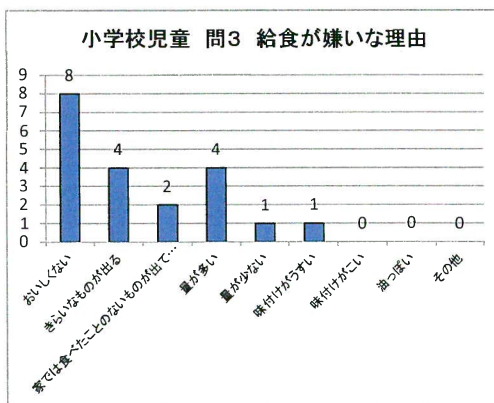
		(1)おいしい		(2)毎日がうものが食べられる	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
39	43	24	56%	12	28%
		(3)家では食べたことのないものが食べられる		(4)栄養のバランスがよい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
10	23%	18	42%	11	26%
		(6)あたたかいものが食べられる		(7)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	16%	1	2%		



問3 問1で「(3)ややきらい、(4)きらい」と答えた人に聞きます。きらいな理由を(9)以外で2つまで選んでください。

対象 小学校児童

		(1)おいしくない		(2)きらいなものが出てくる	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
20	20	3	40%	4	20%
		(3)家では食べたことのないものが出てくる		(4)量が多い	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
2	10%	4	20%	1	5%
		(6)味付けがやすい		(7)味付けがこい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	5%	0	0%		
		(8)油っぽい		(9)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	0	0%		



考察(問1~3)

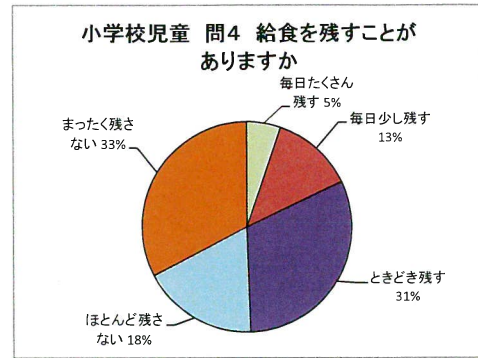
- 給食がすきが41%、ややすきが37%であり、合わせると約80%の児童がすきだと答えている。
  - 好きな理由としては、おいしいや栄養のバランスがよいという回答が多かった。
  - 給食がきらいと答えた児童が20名おり、割合では約20%であった。
  - 嫌いな理由としてはおいしくないやきらいなものが出てくる、量が多いという回答が多かった。
- きらいなものはおいしくないと思うことは仕方がないので、調理法を工夫して、きらいなものでもおいしいと思えるような給食の提供に努める。



問4 給食を残すことがありますか。

対象 小学校児童

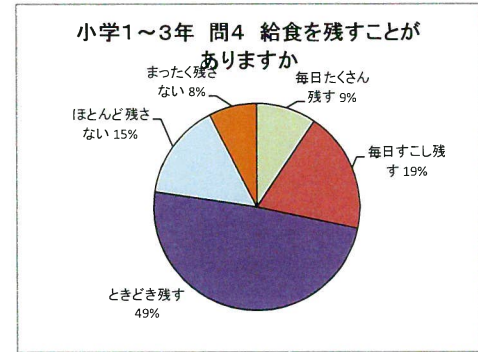
		(1)毎日たくさん残す		(2)毎日すこし残す			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
95	95	5	5%	12	13%		
		(3)ときどき残す		(4)ほとんど残さない		(5)まったく残さない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
30	32%	17	18%	31	33%		



問4 給食を残すことがありますか。

対象 小学校1～3年

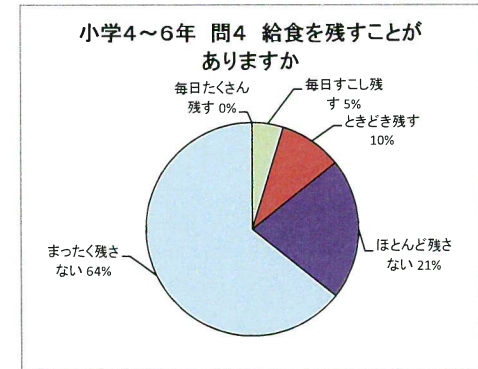
		(1)毎日たくさん残す		(2)毎日すこし残す			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
53	53	5	9%	10	19%		
		(3)ときどき残す		(4)ほとんど残さない		(5)まったく残さない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
26	49%	8	15%	4	8%		



問4 給食を残すことがありますか。

対象 小学校4～6年

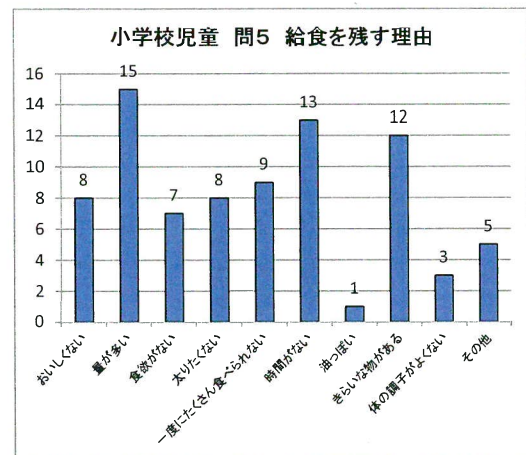
		(1)毎日たくさん残す		(2)毎日すこし残す			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
42	42	0	0%	2	5%		
		(3)ときどき残す		(4)ほとんど残さない		(5)まったく残さない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
4	10%	9	21%	27	64%		



問5 問4で「(1)～(3)」に○をつけた人に聞きます。給食を残す理由を(10)以外で2つまで選んでください。

対象 小学校児童

		(1)おいしくない		(2)量が多い			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
47	47	8	17%	15	32%		
		(3)食欲がない		(4)太りたくない		(5)一度にたくさん食べられない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
7	15%	8	17%	9	19%		
		(6)時間がない		(7)油っぽい		(8)きれいな物がある	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
13	28%	1	2%	12	26%		
		(9)体の調子がよくない		(10)その他			
回答数	割合	回答数	割合				
3	6%	5	11%				



考察(問4、5)

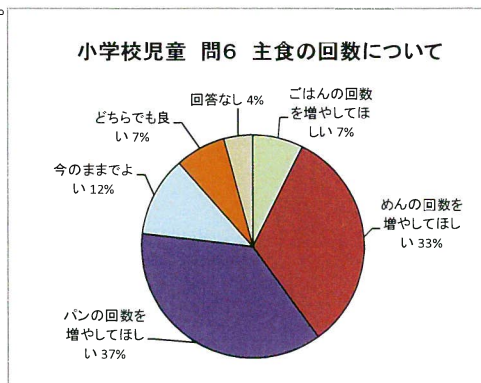
- 給食を残すと答えた児童は49%であり、残さないと答えた児童は51%であった。全校対象では半々の回答であった。
- 低学年と高学年に分けてみると、低学年では約80%の児童が残すと答え、高学年では約80%の児童が残さないと答えている。
- 残す理由としては、量が多いや時間がない、きれいな物があるという回答が多かった。低学年に対して給食時間等の食指導や学年に合った配食量等の取り組みを行い、残食を減らしていく必要がある。また、太りたくないや食欲がないと回答した児童もいた。正しい食に対する知識と習慣を身につけさせる取り組みも必要である。



問6 給食の主食(ごはん・めん・パン)の回数について、次のうちどれがよいと思いますか。

対象 小学校児童

		(1)ごはんの回数を増やしてほしい		(2)めんの回数を増やしてほしい			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
95	91	7	7%	31	33%		
		(3)パンの回数を増やしてほしい		(4)今のままでよい		(5)どちらでも良い	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
35	37%	11	12%	7	7%		
回答なし							
回答数	割合						
4	4%						



考察(問6)

○給食の主食については、現在ごはんが4回、めんとパンが2週に1回の頻度で提供している。  
 ○児童ではめんの回数を増やしてほしいとパンの回数を増やしてほしいの回答が多かった。  
 当初は1週のうち、ごはん3回めんとパンを1回ずつの提供を行っていたので、今後はそのような回数で提供できるよう努めていく。

問7 給食のメニューの中で好きなものを2つまで書いてください。またその理由や感想を書いてください。

対象 小学校児童

順位	メニュー	票数
1	ラーメン	26
2	パン	19
3	カレー	18
4	からあげ	11
4	大学いも	11
6	ハスカップゼリー	8
7	シチュー	6
7	ゼリー	6
9	白い味噌ラーメン	5
9	ねぎかつお	5
11	ごはん	4
11	しょうゆラーメン	4
11	みそラーメン	4
14	チキンカレー	3

順位	メニュー	票数
14	ヨーグルト	3
14	オレンジ	3
14	青のリポテト	3
18	ソフトフランスパン	2
18	スパゲッティ	2
18	おひたし	2
18	しおラーメン	2
18	かぼちゃパン	2
18	さんまのかばやき	2
18	いそあえ	2
18	果物	2
26	さかな	1
26	コーンピラフ	1
26	あげぎょうざ	1

順位	メニュー	票数
26	うどん	1
26	フルーツポンチ	1
26	コールスロー	1
26	シチュー&パン	1
26	コーンサラダ	1
26	デザート	1
26	フルーツヨーグルト	1
26	めん	1
26	ナムル	1
26	サイコロサラダ	1
26	ごもくうどん	1
26	ザンタレ	1
26	はるまき	1
26	みそ汁	1

考察(問7)

○好きな理由をおいしいからを回答する児童が多かった。家であまり食べないから好きなどといった家庭と比べる回答もいくつかあった。  
 小学生になるといつも食べているものだけではなく、普段食べられないものでも好きという回答が増えているように感じられる。

問8 給食のメニューの中で嫌いなものを2つまで書いてください。またその理由や感想を書いてください。

対象 小学校児童

順位	メニュー	票数
1	ない	22
2	にんじんグラッセ	13
2	コールスロー	13
4	やさい	7
5	ラーメン	6
6	酢の物	5
7	ぎゅうにゅう	4
7	にんじん	4
9	中華丼	3
9	からしあえ	3
9	コーンスープ	3
9	にんじんサラダ	3
9	もやしハンバーグ	3
14	コーンサラダ	2
14	サラダ	2
14	カレー	2
14	ピーマン	2
14	おひたし	2

順位	メニュー	票数
14	キノコけい	2
20	スープ	1
20	トマトスパゲッティ	1
20	うどん	1
20	さかなのふらい	1
20	とうがらし	1
20	パン	1
20	はくさい	1
20	たまねぎ	1
20	ごぼうピラフ	1
20	グリーンピース	1
20	ナムル	1
20	ひじきあえ	1
20	さんまのかばやき	1
20	どんもの	1
20	肉いため丼	1
20	あぶらもの	1
20	チリコンカン	1

順位	メニュー	票数
20	あんかけ	1
20	もやしけい	1
20	みそラーメンのひき肉	1
20	ポテトサラダ	1
20	ねぎかつお	1
20	ごもくごはん	1
20	きくらげ	1
20	豆ごはん	1
20	白い味噌ラーメン	1
20	みそしる	1
20	トマト	1
20	きなこ	1
20	にんじんのスープ	1
20	コーンのおかず	1
20	たこさだ	1
20	肉いため	1
20	コッペパン	1
20	マーボー豆腐	1

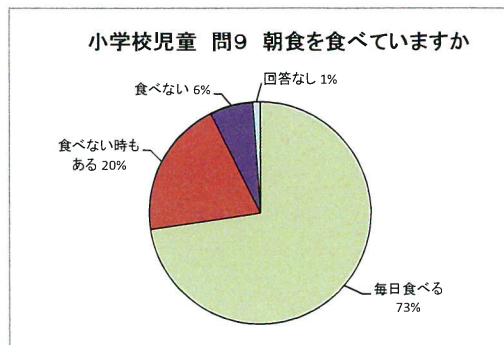
考察(問8)

○嫌いな理由はすっぱい、からい、にがい、あますぎるなど味付けに関する回答が多かった。  
 すっぱいやにがいなどは成長に伴う味覚の変化があるため、小学生では嫌いと感じる児童も多いだろう。しかし、このような味付けもあるという経験もさせたいので、今後も提供していく。しかし、調理法等を工夫し嫌いなものでも食べられるような給食の提供に努める。

問9 朝食は毎日食べていますか。

対象 小学校児童

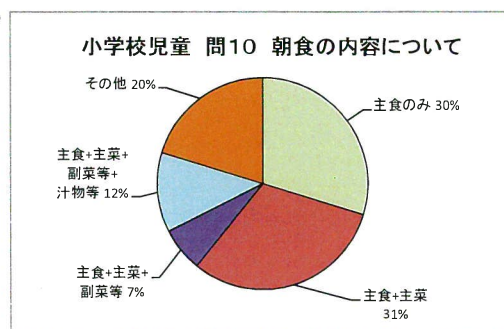
		(1)毎日食べる		(2)食べない時もある	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
95	94	69	73%	19	20%
(3)食べない		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合		
6	6%	1	1%		



問10 問9で「(1)毎日食べている」と答えた人に聞きます。どんなものを食べていますか。

対象 小学校児童

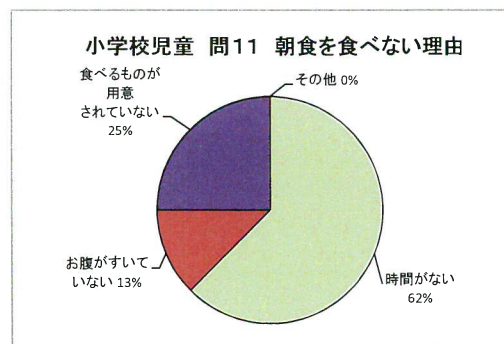
		(1)主食のみ (ごはん等)		(2)主食+主菜 (ごはん等+おかず)	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
69	74	22	30%	23	31%
(3)主食+主菜+副菜等 (ごはん等+おかず+サラダ等)		(4)主食+主菜+副菜等+汁物等 (ごはん等+おかず+サラダ等+みそ汁等)		(5)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
5	7%	9	12%	15	20%



問11 問9で「(3)食べない」と答えた人へ聞きます。どうして食べないのですか。

対象 小学校児童

		(1)時間がない		(2)お腹がすいていない	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
6	8	5	63%	1	13%
(3)食べるものが用意されていない		(4)その他			
回答数	割合	回答数	割合		
2	25%	0	0%		



考察(問9~11)

- 朝食を毎日食べるが73%、食べない時もあるが20%であり、食べている児童は合わせて93%いた。
- 朝食を食べないと回答した児童が6名いた。
- 朝食の内容としては主食のみと主食+主菜が約30%ずつであった。成長には副菜等から摂るビタミンやミネラルも必要なので、副菜まで取り入れた朝食を食べ得るような取組みが必要である。
- 朝食を食べない児童では時間がないとの回答が多かった。朝食だけの指導ではなく、生活習慣を含めた指導も必要である。
- 朝食を食べない児童では時間がないと回答した児童もいた。成長のためには欠食は良くないので、家庭への取組みも必要である。

問12 自由記述  
対象者 小学校児童

主な意見は下記のとおりです(回答した児童:67名)

- ・毎日おいしいものがでてる
- ・もうちょっとおいしいものをだしてほしい
- ・ラーメンがおいしい。デザートを出してほしい(ゼリー)。母が「ラク」といっていてじぶんもうれしい
- ・もつくだものをふやしてほしい。コールスローはださないで!
- ・美味くはない。自分から食べたい物が無い。意味わかんないものがある。チリコンカンってなんですか?
- ・量が少ないです。特にからあげやしやけのザンギは1つしかないのでふやしてほしい。
- ・給食になってから家ではあまり食べない物を食べれたり、好ききらいもへるのでいいと思う。

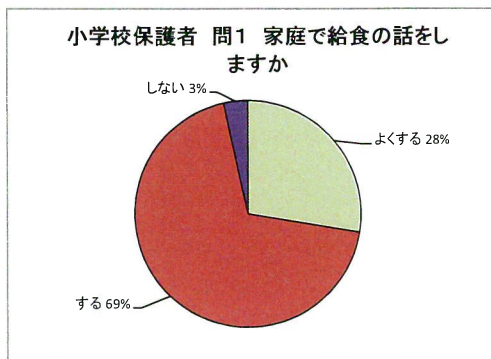
考察(問12)

- おいしいという意見とおいしくないという意見があった。給食は外食等と比較すると薄味で油も少量で作っているため、やや物足りなく感じることでおいしくないと思うこともあると考えられる。塩分については、摂取量を定めているので、ダシのうま味や甘味、酸味等を活用し、薄味でもおいしいと思ってもらえるような給食を提供できるよう献立や調理法等の実施に努めていく。
- デザートを出してほしいやから揚げ等の量が少ないといった意見があった。おそらく昨年度までのお弁当にデザートやから揚げが数個入っていたため、給食は量が少ないと感じてしまっていると考えられる。給食は基準の栄養価を満たす献立を作成し、提供しているため、現在の献立のまま量を増やすと摂取過多になってしまう恐れがある。しかし、楽しいと思える給食にもしたいため、デザートを提供や増量等についても今後、検討していく。
- 給食では家であまり食べないものを食べられるや好き嫌いがへるのでよいという意見があった。給食では、できるだけ多くの食材や料理を経験してもらいたいとの考えがあるため、子どもたちの好きなものも嫌いなものもそうでもないものも提供している。児童の意見にもあったように少しでも好き嫌いが少なくなるように、嫌いな物も食べられるような献立や調理法等を検討し、よりよい給食を提供していくことに努める。



問1 ご家庭で給食の話をしますか。  
対象 小学校保護者

		(1)よくする		(2)する		(3)しない	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
58	58	16	28%	40	69%	2	3%



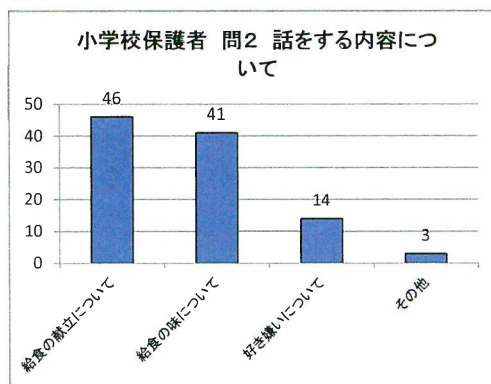
考察(問1)

- 家庭で給食の話をよくする及びすると回答した家庭が97%であった。
- 陸別町では今年度より給食が開始されたため、保護者の方の興味関心の高さがうかがえる。

問2 問1で「(1)よくする、(2)する」と答えた方にお聞きします。話をする内容を選んでください。(複数回答可)

対象 小学校保護者

		(1)給食の献立について		(2)給食の味について			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
56	56	46	82%	41	73%		
		(3)好き嫌いについて		(4)その他		(5)回答なし	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
14	25%	3	5%	0	0%		



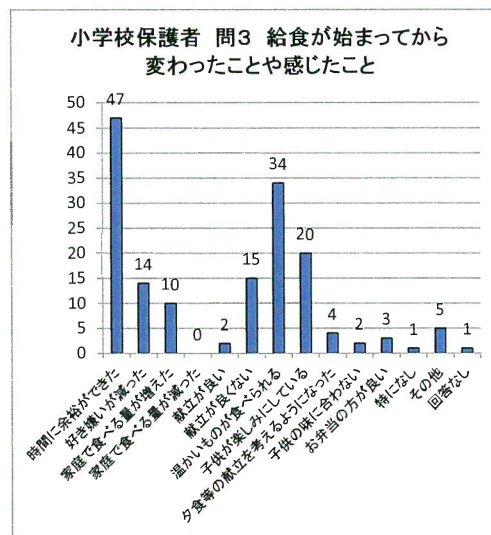
考察(問2)

- 話をする内容としては給食の献立についてと味についてと回答する方が多かった。
- 給食の内容について話している家庭が多く、この質問からも給食に対する関心の高さがうかがえる。

問3 給食が始まってから変わったことや感じたことを選んでください。(複数回答可)

対象 小学校保護者

		(1)時間に余裕ができた		(2)好き嫌いが減った		(3)家庭で食べる量が増えた			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
58	57	47	82%	14	25%	10	18%		
		(4)家庭で食べる量が減った		(5)献立が良い		(6)献立が良くない		(7)温かいものが食べられる	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	2	4%	15	26%	34	60%		
		(8)子供が楽しみにしている		(9)夕食等の献立を考えるようになった		(10)子供の味に合わない		(11)お弁当の方が良い	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
20	35%	4	7%	2	4%	3	5%		
		(12)特になし		(13)その他		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2%	5	9%	1	2%				



考察(問3)

- 給食がはじまったことにより、時間に余裕ができたと感じた保護者が多かった。
- 温かいものが食べられると回答した方も多く、給食ならではの回答であると考えられる。
- 献立が良くないと回答した方が26%おり、今後の献立作成を検討していく必要もあると考えられる。

問4 自由記述  
対象 小学校保護者

主な意見は下記のとおりです(回答した保護者:13名)

- ・家では作らないようなものも出てくれるので、子どもにとっては味覚の体験が増えて、給食ならではの効果があると思います。
- ・夏は食中毒、冬は冷たくなる心配がなくなって親としてはとてもありがたい。
- ・デザートも給食の楽しみの1つなので、もっと取り入れてほしい。
- ・品数が少ない。量が少ない。果物を出してほしい。
- ・果物等、毎日とはならなくても週に1回、2週に1回で良いので出してあげられたら給食がもっと楽しい時間になると思います。
- ・食器を運搬するカゴに付いている学年のプレートの端が、食器の出し入れの時に手に引っかかりすりむいたのでもう少し安全にしてほしい。

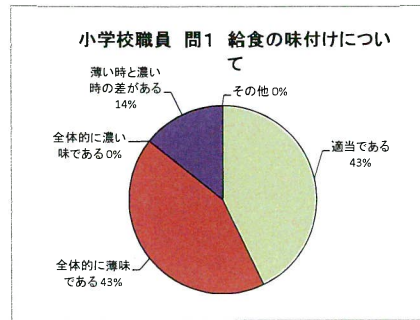
考察(問4)

- 給食の献立は子どもたちの食の経験を増やしたいとの考えで様々な料理を提供している。しかし、その一方で、同じ食材が続くや給食1回の品数や量が少ないとの意見も出ている。今後は献立や調理法を検討し、子どもたちがおいしい楽しいと感じられるような給食を提供していくよう努める。
- 給食は衛生管理に徹底して調理している。夏場の食中毒対策のためには高温多湿にならない環境で調理している。また、冬場でも温かいものが食べられるように保温性の高い食缶を使用し、配送している。今後も衛生管理に十分気を付け、安心安全な給食を提供していく。
- 食器カゴのプレートで手をすりむいたことがあるという意見があった。給食は料理だけではなく、準備等においても安心して安全なものでなくてはならない。今回のプレートだけではなく、物が破損したとき等も含めて今後の対応を検討していく。

問1 給食の味付けについてお尋ねします。

対象 小学校職員

		(1)適当である		(2)全体的に薄味である		(3)全体的に濃い味である	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	7	3	43%	3	43%	0	0%
(4)薄い時と濃い時の差がある		(5)その他感じたこと		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14%	0	0%	0	0%	0	0%



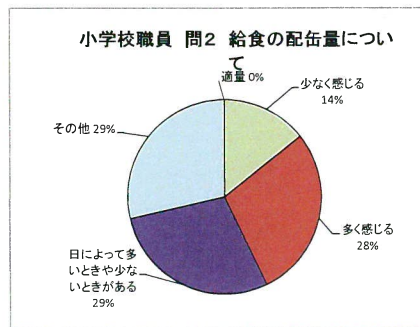
考察(問1)

○給食の味付けについては、適当であると薄味であるとの回答が多かった。  
○その他として、味にバラつきがあるという意見もあったので、調理の標準化を行い、バラつきを少なくするよう努めていく。

問2 給食の配分量(食缶に入っている量)についてお尋ねします。

対象 小学校職員

		(1)適量が入っている		(2)少なく感じる		(3)多く感じる	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	7	0	0%	1	14%	2	29%
(4)日によって多いときや少ないときがある		(5)その他感じたこと		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
2	29%	2	29%	0	0%	0	0%



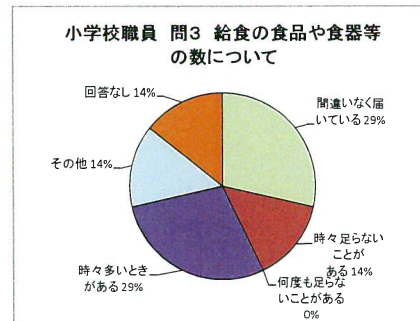
考察(問2)

○食缶に入っている量については、少なく感じる、多く感じる、日によって多いときや少ないときがあると大差なく回答された。  
○献立の種類によっては一人あたりの量が多いものも少ないものもある。同じ献立で日によって量が異なっていることはよくない。  
○配分量についても標準化を行い、量のバラつきを少なくするよう努めていく。

問3 給食の食品や食器・ランチ皿等の数についてお尋ねします。

対象 小学校職員

		(1)間違いなく届いている		(2)時々足りないことがある		(3)何度も足りないことがある	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	6	2	29%	1	14%	0	0%
(4)時々多いときがある		(5)その他		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
2	29%	1	14%	1	14%	0	0%



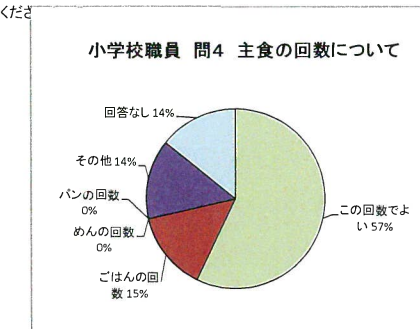
考察(問3)

○給食の食品や食器、皿等の数については時々足りないことがあるとの回答もあったが、おおむね届いているようであった。  
○今後も食器等が足りないということがないように確認を徹底して提供していく。

問4 給食の主食について回答してください(1週間でごはん3回・麺1回・パン1回を基本としてご回答ください)

対象 小学校職員

		(1)この回数でよい		(2)ごはんの回数を増やしたほうがよい		(3)麺の回数を増やしたほうがよい	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	6	4	67%	1	17%	0	0%
(4)パンの回数を増やしたほうがよい		(5)その他		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	1	17%	1	14%	0	0%



考察(問4)

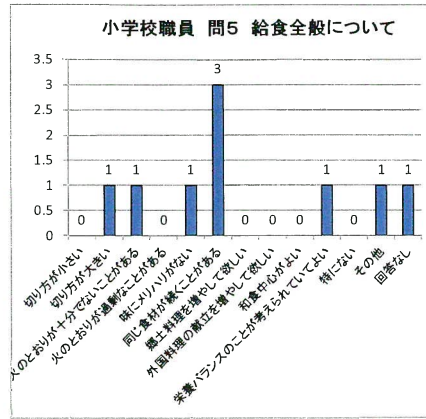
○給食の主食の回数については1週のうち、ごはん3回、めんとパンが1回ずつがよいという回答がほとんどであった。  
この回数を基本とした献立作成に努めていきたい。



問5 給食全般について感じたことを回答してください(複数回答可)

対象 小学校職員

		(1)野菜の切り方が大きく低学年は食べにくそう		(2)切り方が小さすぎて食材がよくわからない		(3)煮物、汁物など火のとおりが十分でないことがある	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	6	0	0%	1	17%	1	17%
(4)火のとおりが過剰なことがある		(5)味にメリハリがない		(6)同じ食材が続くことがある		(7)郷土料理をもっと増やして欲しい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	1	17%	3	50%	0	0%
(8)外国料理の献立を増やして欲しい		(9)和食中心がよい		(10)栄養バランスのことが考えられていてよいと思う		(11)特になし	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	0	0%	1	17%	0	0%
(12)その他		回答なし					
回答数	割合	回答数	割合				
1	17%	1	17%				



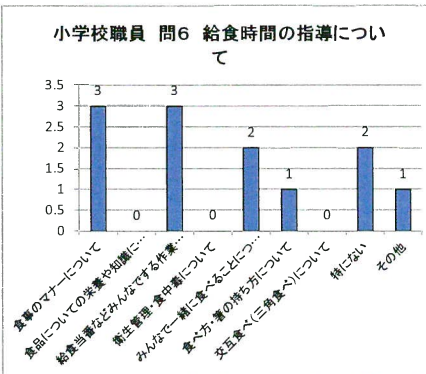
考察(問5)

○給食全般についての質問では、同じ食材が続くことがあるという回答が最も多かった。  
○料理のレパートリーを増やし、多種多様な給食を作り、子どもたちの食の幅を広げられるような給食を提供していけるよう努める。

問6 日頃、児童生徒に対し給食時間において気をつけて指導していただいていることがあれば回答してください。(複数回答可)

対象 小学校職員

		(1)食事のマナーについて		(2)食品についての栄養や知識について		(3)給食当番などみんなでする作業について	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
7	7	3	43%	0	0%	3	43%
(4)衛生管理・食中毒について		(5)みんなで一緒に食べることに		(6)食べ方・箸の持ち方について		(7)交互食べ(三角食べ)について	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	2	29%	1	14%	0	0%
(8)特になし		(9)その他		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
2	29%	1	14%	0	0%		



考察(問6)

○日頃の食指導は、食事のマナーや給食当番の作業等についての内容を行っているようである。  
○今後は給食センターと小学校が連携し、よりよい食指導を行っていかねばいけない。

問7 自由記述等

対象者 小学校職員

主な意見は下記のとおりです(回答した教職員:4名)

- ・ゼリー、くだものが出なくなった。
- ・給食1年目で町民の関心も高いので、積極的に情報を発信してほしい。
- ・クリスマスのケーキなど、学期に1回でもイベント食があるとよいと思う。

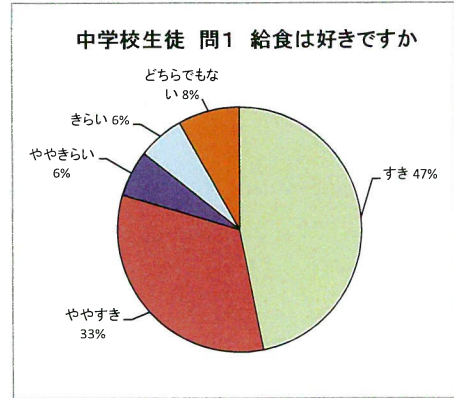
考察(問7)

○ゼリーやくだものが出なくなったやイベント食があるとよいという意見があった。予算等の関係もあるため、頻度としては多くは提供できないが、子どもたちが楽しみに思えるような給食を考えていきたい。  
○給食に関する情報等を積極的に発信してほしいとの意見があった。現状では、給食に関する情報については給食だよりを通じて提供している。また、陸別町のホームページにも過去の給食だよりや写真を掲載しており、今後も給食だよりを中心に情報を発信していきたいと考えている。

問1 学校給食は好きですか

対象 中学校生徒

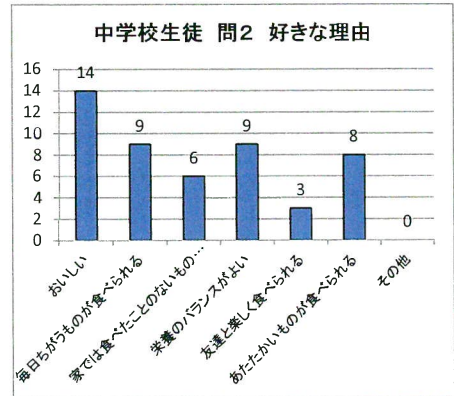
		(1)すき		(2)ややすき			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
49	49	23	47%	16	33%		
		(3)ややきらい		(4)きらい		(5)どちらでもない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
3	6%	3	6%	4	8%		



問2 問1で「(1)すき」と答えた人に聞きます。すきな理由を(7)以外で2つまで選んでください。

対象 中学校生徒

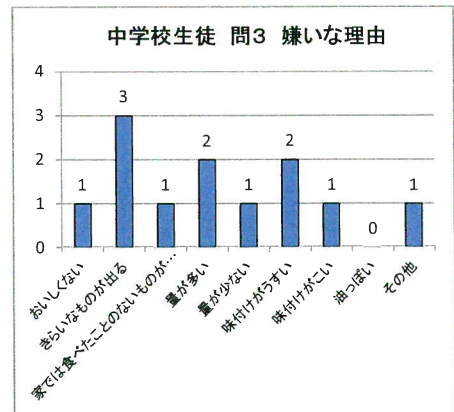
		(1)おいしい		(2)毎日ちがうものが食べられる		(3)家では食べたことのないものが食べられる			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
23	25	14	56%	9	36%	6	24%		
		(4)栄養のバランスがよい		(5)友達と楽しく食べられる		(6)あたたかいものが食べられる		(7)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
9	36%	3	12%	8	32%	0	0%		



問3 問1で「(3)ややきらい、(4)きらい」と答えた人に聞きます。きらいな理由を(9)以外で2つまで選んでください。

対象 中学校生徒

		(1)おいしくない		(2)きらいなものが出てくる		(3)家では食べたことのないものが出てくる			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
6	6	1	17%	3	50%	1	17%		
		(4)量が多い		(5)量が少ない		(6)味付けがうすい		(7)味付けがこい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
2	33%	1	17%	2	33%	1	17%		
		(8)油っぽい		(9)その他					
回答数	割合	回答数	割合						
0	0%	1	17%						



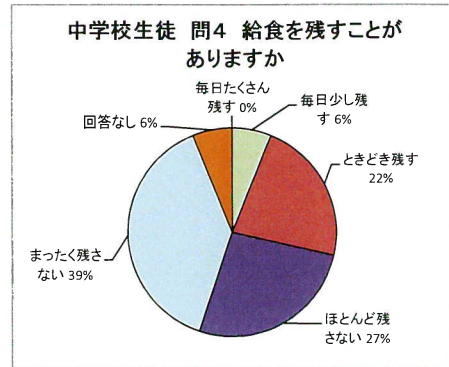
考察(問1~3)

- 給食がすきが47%、ややすきが33%であり、合わせると80%の生徒が給食がすきだと回答している。
  - 好きな理由としては、おいしいがもっとも多かった。
  - 毎日ちがうものが食べられるため給食が好きだと回答している生徒も多くおり、園児や児童とは異なる理由であった。
  - 給食がきらいと回答した生徒は6名おり、割合では12%であった。
  - 嫌いな理由としてはきらいなものが出てくるとの回答が最も多かった。
- 中学生では成長に伴い、園児や児童よりは好き嫌いも少なくなってきたと考えられるが、さらに好き嫌いが減るよう調理法を工夫していく。

問4 給食を残すことがありますか。

対象 中学校生徒

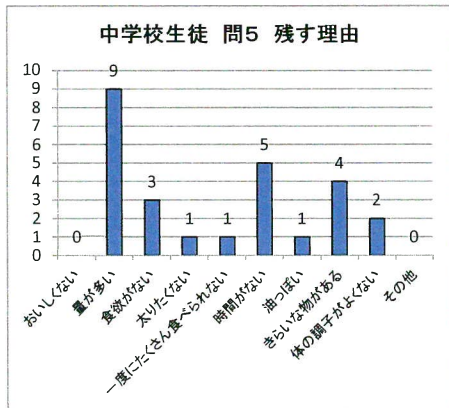
		(1)毎日たくさん残す		(2)毎日すこし残す		(3)ときどき残す	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
49	46	0	0%	3	6%	11	22%
		(4)ほとんど残さない		(5)まったく残さない		(6)回答なし	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
13	27%	19	39%	3	6%		



問5 問4で「(1)～(3)」に○をつけた人に聞きます。給食を残す理由を(10)以外で2つまで選んでください。

対象 中学校生徒

		(1)おいしくない		(2)量が多い		(3)食欲がない			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
14	16	0	0%	9	56%	3	19%		
		(4)太りたくない		(5)一度にたくさん食べられない		(6)時間がない		(7)油っぽい	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	6%	1	6%	5	31%	1	6%		
		(8)きれいな物がある		(9)体の調子がよくない		(10)その他			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
4	25%	2	13%	0	0%				



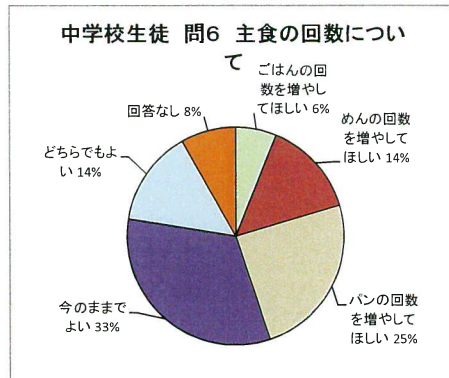
考察(問4、5)

○給食を残すと回答した生徒は28%であり、残さないと回答した生徒は66%であった。半数以上の生徒はほとんど残さず食べている。  
 ○残す理由としては、量が多いが半数以上おり、最も多い回答であった。  
 中学生はまだ成長期であるため、しっかりと適量を食べてほしい。しかし、性別や体格で必要な摂取量が異なるため、食指導等を通じて個人の適量を知ってもらう等の取組みが必要である。

問6 給食の主食(ごはん・めん・パン)の回数について、次のうちどれがよいと思いますか。

対象 中学校生徒

		(1)ごはんの回数を増やしてほしい		(2)めんの回数を増やしてほしい		(3)パンの回数を増やしてほしい	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
49	45	3	6%	7	14%	12	24%
		(4)今のままでよい		(5)どちらでも良い		回答なし	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
16	33%	7	14%	4	8%		



考察(問6)

○給食の主食については、現在ごはんが4回、めんとパンが2週に1回の頻度で提供している。  
 ○生徒では今のままでよいという回答が一番多かった。次いでパンの回数を増やしてほしいとの回答であった。  
 現状の回数でよいという生徒が多かったが、パンやめんを増やしてほしいと思っている生徒もいるので、主食の回数については今後検討していきたい。



問7 給食のメニューの中で好きなものを2つまで書いてください。またその理由や感想を書いてください。  
対象 中学校生徒

順位	メニュー	票数
1	パン	8
2	果物	7
3	ハスカップゼリー	6
3	カレー	6
5	ラーメン	5
5	青のりポテト	5
5	みそ汁	5
8	ザンタレ	4
8	ヨーグルト	4
10	ごはん	3

順位	メニュー	票数
10	からあげ	3
12	スパゲティ	2
12	ゼリー	2
12	ねぎかつお	2
12	チリコンカン	2
12	みそラーメン	2
12	デザート	2
12	おひたし	2
19	マーボー豆腐	1
19	スープ	1

順位	メニュー	票数
19	たきこみごはん	1
19	かぼちゃスープ	1
19	とりめし	1
19	ソフトフランスパン	1
19	ポテト	1
19	野菜系	1
19	コーンポタージュ	1
19	まぜごはん	1
19	いそあえ	1

考察(問7)

○好きな理由はおいしいからやその食べ物が好きだからといった回答が多かった。  
○パンや果物、ゼリーといった調理していないメニューが上位なのは、非常に悔しい。  
調理した給食センターで調理したメニューが好きだと言ってもらえるよう献立や調理法を工夫し、おいしい給食の提供に努める。

問8 給食のメニューの中で嫌いなものを2つまで書いてください。またその理由や感想を書いてください。  
対象 中学校生徒

順位	メニュー	票数
1	ない	12
2	コールスロー	9
2	酢の物	4
4	にんじんのグラッセ	3
4	チリコンカン	3
4	ごはん	3
7	ひじき	2
7	なす	2
9	サラダ	1
9	みそ汁	1

順位	メニュー	票数
9	枝豆	1
9	カレー	1
9	大豆(豆類)	1
9	ごぼう料理	1
9	マーボー豆腐	1
9	いそあえ	1
9	キャロットサラダ	1
9	ソフトフランスパン	1
9	コーンサラダ	1
9	大学いも	1

順位	メニュー	票数
9	和え物	1
9	パン	1
9	麺	1
9	からし和え	1
9	にんじん	1
9	揚げ物	1
9	あさり料理	1
9	ごまあえ	1
9	マママサラダ	1
9	ふわふわスープ	1

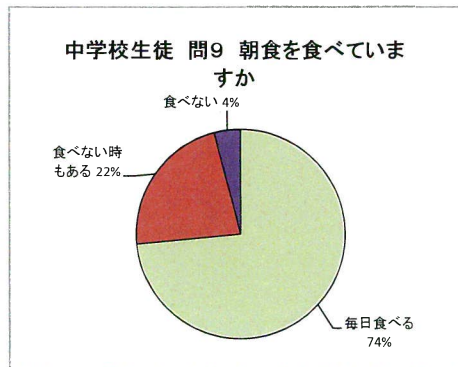
考察(問8)

○嫌いな理由はそもそも嫌いだからといったような回答が最も多かった。次いですっぱい等味に関する回答が多かった。  
園児や児童に比べるとからいや苦いといった味については特に回答はなく、味覚も成長しているのだと感じられる回答であった。  
○嫌いなものをないと回答している生徒も多く、非常にうれしいことである。今後、献立等を検討していき、一人でも多く嫌いなものはないと回答する子どもを給食で育てていきたい。

問9 朝食は毎日食べていますか。

対象 中学校生徒

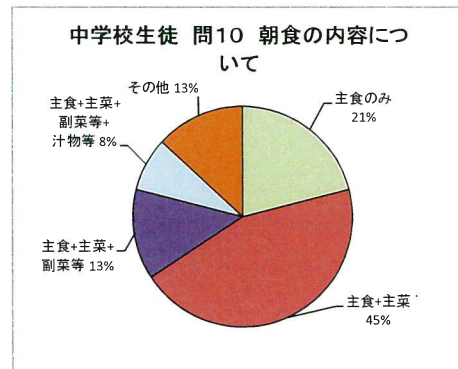
		(1)毎日食べる		(2)食べない時もある	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
49	49	36	73%	11	22%
(3)食べない		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合		
2	4%	0	0%		



問10 問9で「(1)毎日食べている」と答えた人に聞きます。どんなものを食べていますか。

対象 中学校生徒

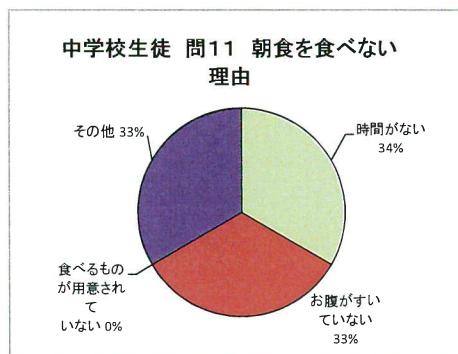
		(1)主食のみ (ごはん等)		(2)主食+主菜 (ごはん等+おかず)	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
36	38	8	21%	17	45%
(3)主食+主菜+副菜等 (ごはん等+おかず+サラダ等)		(4)主食+主菜+副菜等+汁物等 (ごはん等+おかず+サラダ等+みそ汁等)		(5)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
5	13%	3	8%	5	13%



問11 問9で「(3)食べない」と答えた人へ聞きます。どうして食べないのですか。

対象 中学校生徒

		(1)時間がない		(2)お腹がすいていない	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
2	3	1	33%	1	33%
(3)食べるものが用意されていない		(4)その他			
回答数	割合	回答数	割合		
0	0%	1	33%		



考察(問9~11)

- 朝食を毎日食べるが73%、食べない時もあるが22%であり、朝食を食べている生徒は合わせて95%いた。
- 朝食を食べないと回答した生徒は2名であった。
- 朝食の内容としては主食のみと主食+主菜が多く回答されていた。中学生はビタミンとミネラルの必要な摂取量が多いため、毎食積極的に食べていく必要がある。食指導等を通じて知識と実践力を身につけさせる取組みが必要である。

問12 自由記述  
対象 中学校生徒

主な意見は下記のとおりです(回答した生徒:31名)

- ・味がうすい。
- ・デザートをたくさん出してほしい。
- ・えいようがあつていいと思う。
- ・揚げパン食べたいです。
- ・毎日違うメニューで出てくるのでいつも楽しみにしています。
- ・自分の好き嫌いなどを克服できたり、温かくておいしいものを毎日食べられて幸せです！いつもおいしい給食をありがとうございます。
- ・食べる量をもう少し増やしてほしいです。
- ・いつも温かいごはんを食べることができてとてもうれしいです。

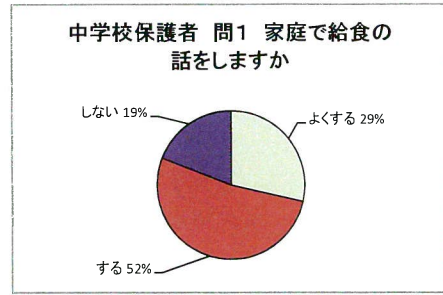
考察(問12)

- 味がうすいという意見があった。給食では塩分量を1食あたり3g未満に設定して献立を作成している。外食等の食事に比べるとうす味に感じるだろう。しかし、塩分の摂りすぎは生活習慣病等の罹患にかかわるため、子どものときからうす味に慣れる必要がある。給食では塩分を抑えている代わりにダシのうま味や酢・ケチャップなどの酸味を利用して献立を作成している。今後は調理法等を検討していき、より満足のある給食を提供していけるよう努めていく。
- デザートを出してほしい、揚げパンが食べたいとの意見があった。予算や調理の際の衛生管理等も関わってくるため、給食では提供できない料理もある。しかし、給食が子どもたちの楽しみになってもらえるようできる限りの要望等には応えていきたいと考えている



問1 ご家庭で給食の話をしますか。  
対象 中学校保護者

		(1)よくする		(2)する		(3)しない	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
42	42	12	29%	22	52%	8	19%

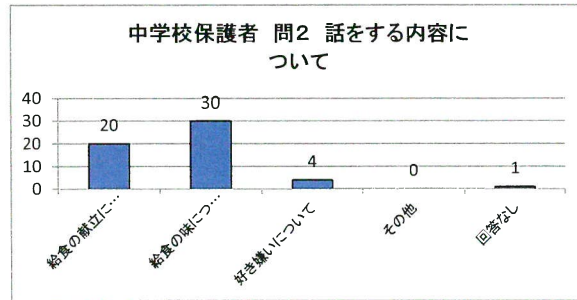


考察(問1)

○家庭で給食の話をよくする及びすると回答した家庭が31%であった。  
○保育所や小学校の回答と比べると話をすると回答した家庭はやや少なかった。  
今後家庭での会話のきっかけになるようなおいしく楽しい給食を提供できるよう努めていきたい。

問2 問1で「(1)よくする、(2)する」と答えた方にお聞きします。話をする内容を選んでください。(複数回答可)  
対象 中学校保護者

		(1)給食の献立について		(2)給食の味について	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合
34	33	20	61%	30	91%
		(3)好き嫌いについて		(4)その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
4	12%	0	0%	1	3%

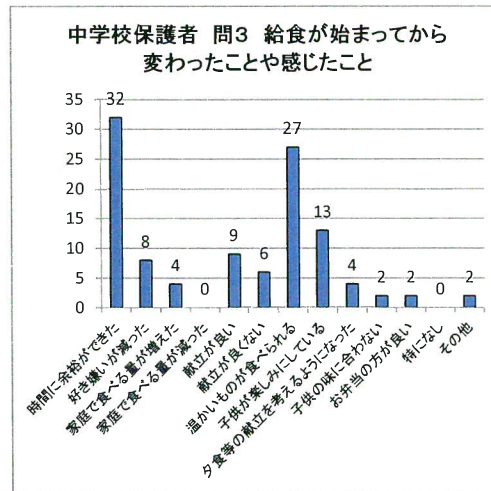


考察(問2)

○話をする内容としては、給食の味についてが非常に多かった。  
○給食の内容について話している家庭が多かったが、中には配膳の仕方や食事の出来事など話している家庭もあった。

問3 給食が始まってから変わったことや感じたことを選んでください。(複数回答可)  
対象 中学校保護者

		(1)時間に余裕ができた		(2)好き嫌いが減った		(3)家庭で食べる量が増えた	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
42	42	32	76%	8	19%	4	10%
		(4)家庭で食べる量が減った		(5)献立が良い		(6)献立が良くない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	9	21%	6	14%	27	64%
		(8)子供が楽しみにしている		(9)夕食等の献立を考えるようになった		(10)子供の味に合わない	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
13	31%	4	10%	2	5%	2	5%
		(12)特になし		(13)その他			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	2	5%				



考察(問3)

○給食が始まったことにより、時間に余裕ができたと感じた保護者が多かった。  
○温かいものが食べられると回答した方も多く、給食ならではの回答であると考えられる。

問4 自由記述  
対象 中学校保護者

主な意見は下記のとおりです(回答した保護者:5名)

- ・給食を楽しみにしていたのは、はじめの頃だけでした。色々な食材を使い、自慢できる様な食事を提供して頂きたい。
- ・量が少ない。品数が少ない。果物やヨーグルトなどをもう少し増やしてほしい。
- ・お酢を使った料理は苦手だったけど、食べられるようになった。

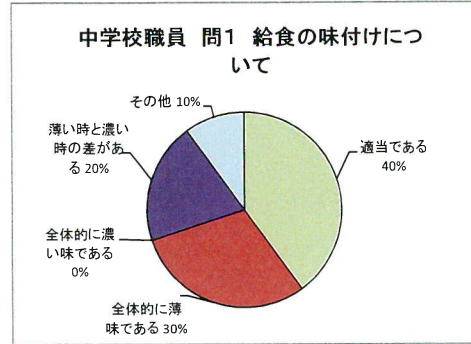
考察(問4)

○献立の内容に関する意見があった。量や種類等、物足りないというような内容である。意見にもあったが、色々な食材を使い、色々な献立を提供することで、子どもたちの食経験も広がるため、今後は献立等を検討し、よりよい給食の提供に努める。  
○苦手な料理も食べられるという意見があった。給食では子どもが苦手と思われる料理も提供している。苦手なものを一口でも食べてみるや、友達が食べているから食べてみる等、給食ならではの克服の仕方もあると考えられる。今後も様々な料理を提供していき、子どもの好き嫌いの克服が少しずつでもできるような指導等も加えながら給食提供をすすめていく。

問1 給食の味付けについてお尋ねします。

対象 中学校職員

		(1) 適当である		(2) 全体的に薄味である			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
10	10	4	40%	3	30%		
		(3) 全体的に濃い味である		(4) 薄い時と濃い時の差がある		(5) その他感じたこと	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
0	0%	2	20%	1	10%		



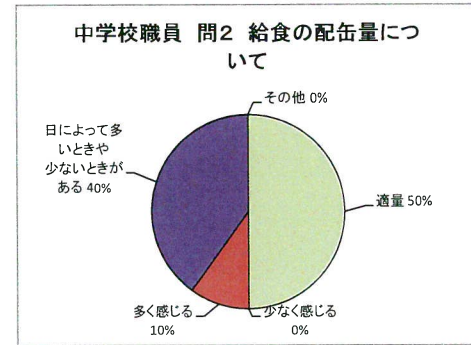
考察(問1)

○給食の味付けについては適当であるが最も多く、次いで薄味であるという回答であった。  
○薄い時と濃い時の差があるという回答もあるため、調理の標準化が必要である。

問2 給食の配分量(食缶に入っている量)についてお尋ねします。

対象 中学校職員

		(1) 適量が入っている		(2) 少なく感じる			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
10	10	5	50%	0	0%		
		(3) 多く感じる		(4) 日によって多いときや少ないときがある		(5) その他感じたこと	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1	10%	4	40%	0	0%		



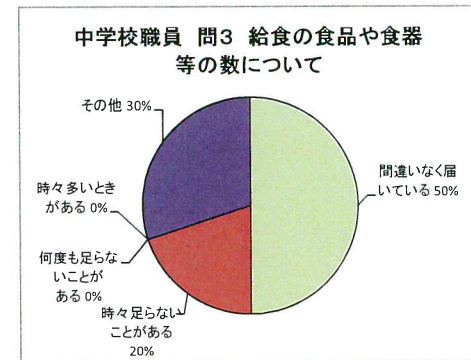
考察(問2)

○食缶に入っている量については適量が入っているとの回答が多かった。  
○日によって多いときや少ないときがあるとの回答もあるため、量についても調理の標準化を行いバラつきを少なくする必要がある。

問3 給食の食品や食器・ランチ皿等の数についてお尋ねします。

対象 中学校職員

		(1) 間違いなく届いている		(2) 時々足りないことがある			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
10	10	5	50%	2	20%		
		(3) 何度も足りないことがある		(4) 時々多いときがある		(5) その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
0	0%	0	0%	3	30%		



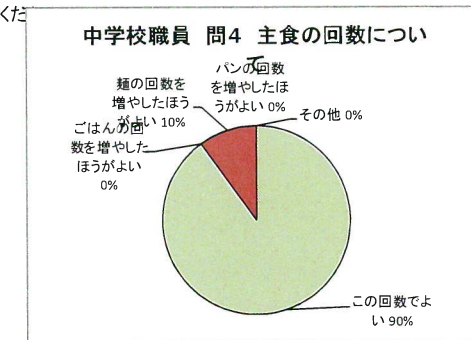
考察(問3)

○食品や食器、皿等については間違いなく届いているとの回答が最も多かった。  
○時々足りないことがあるとの回答もあるので、今後も確認を徹底し、給食を提供していく。

問4 給食の主食について回答してください(1週間でごはん3回・麺1回・パン1回を基本としてご回答ください)

対象 中学校職員

		(1) この回数でよい		(2) ごはんの回数を増やしたほうがよい			
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合		
10	10	9	90%	0	0%		
		(3) 麺の回数を増やしたほうがよい		(4) パンの回数を増やしたほうがよい		(5) その他	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1	10%	0	0%	0	0%		



考察(問4)

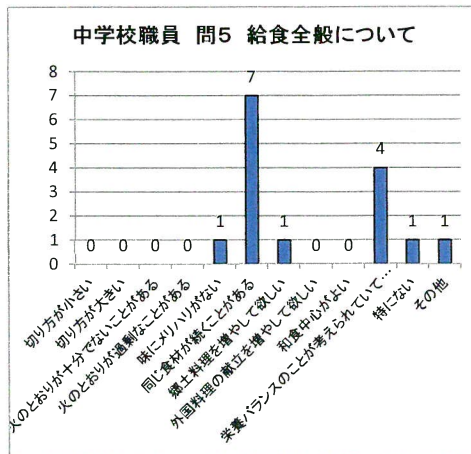
○主食の回数については1週のうち、ごはん3回、めんとパンが1回ずつがよいという回答がほとんどであった。  
この回数を基本とした献立作成に努めていきたい。



問5 給食全般について感じたことを回答してください(複数回答可)

対象 中学校職員

		(1)野菜の切り方が大きく低学年は食べにくそう		(2)切り方が小さすぎて食材がよくわからない		(3)煮物、汁物など火のとおりが十分でないことがある	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
10	10	0	0%	0	0%	0	0%
(4)火のとおりが過剰なことがある		(5)味にメリハリがない		(6)同じ食材が続くことがある			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
0	0%	1	10%	7	70%		
(7)郷土料理をもっと増やして欲しい		(8)外国料理の献立を増やして欲しい		(9)和食中心がよい			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
1	10%	0	0%	0	0%		
(10)栄養バランスのことが考えられていてよいと思う		(11)特にない		(12)その他			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
4	40%	1	10%	1	10%		



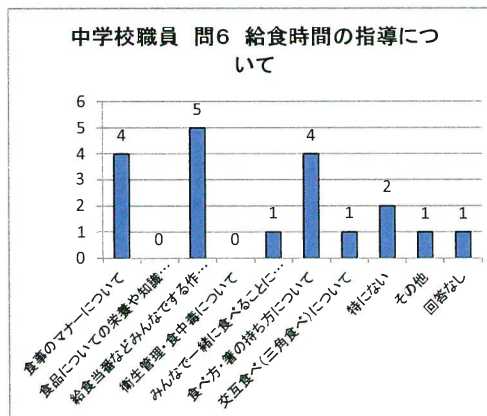
考察(問5)

- 給食全般についての質問では、同じ食材が続くことがあるという回答が非常に多かった。
- 料理のレパートリーを増やし、多種多様な給食を作り、子どもたちの食の幅を広げられるような給食を提供していけるよう努める。

問6 日頃、児童生徒に対し給食時間において気をつけて指導していただいていることがあれば回答してください。(複数回答可)

対象 中学校職員

		(1)食事のマナーについて		(2)食品についての栄養や知識について		(3)給食当番などみんなでする作業について	
対象数	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
10	9	4	44%	0	0%	5	56%
(4)衛生管理・食中毒について		(5)みんなで一緒に食べることに		(6)食べ方・箸の持ち方について		(7)交互食べ(三角食べ)について	
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
0	0%	1	11%	4	44%	1	11%
(8)特にない		(9)その他		回答なし			
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合		
2	22%	1	11%	1	10%		



考察(問6)

- 日頃の指導は、食事のマナーや給食当番等の作業について、食べ方や箸の持ち方について行っているようである。
- 今後は給食センターと中学校が連携し、よりよい食指導を行っていかねばいけない。

問7 自由記述等

対象者 中学校職員

主な意見は下記のとおりです(回答した教職員:6名)

- ・薄味ですが、ダシが効いていておいしいです。土曜授業で「食育」の講座を受けてから給食に関する考え方が変わりました。
- ・欲をいえば、もう少しだけ肉や魚が使われているといいな、、、ということはありません。
- ・主食に対して、おかずの量(種類)が少ないと感じるときがある。

考察(問7)

- 給食では塩分量を1食あたり3gに設定している。外食等と比べると使用する塩分量が少ないため、昆布や削り節等のダシを使い、献立をたてている。今後も設定された塩分量の中で満足感のある献立を提供していくよう努めていく。
- おかずの量や種類については、予算等の関わりもあるが、栄養量と満足感ともに得られる献立作成に努めていく。
- 中学校では土曜授業で食育の授業を行なった。1度だけではあったが、給食に関する考え方が変わったという意見や学級で給食を食べようとする意識が高まったという意見が出てきた。食育は授業等を行なうことで食事に関する知識や実践力が備わり、食事に対する考え方が変わっていく。今後も学校と連携して食育が行われるようすすめていく。